



Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

2025年7月～2026年6月

会長 今井 武彦
副会長 福島和州太郎
直前会長 神保伊和雄

国際会長主題 「信念、愛、行動」
アジア会長主題 「信念と愛をもって行動しよう！」
東日本区理事主題 「ワイズのらしさ再発見」
東新部部長主題 「「考えること」を止めないで進もう！」
クラブ会長主題 「今、この時、新たな一歩を！」

書記 伊丹 一之
会計 福島和州太郎
担当主事 本多 良章

2025年8月例会（762回）

（強調月間：戦略2032）

今月の聖句

種を蒔く人が種まきに出て行った。・・ほかの種は良い
土地に落ち、芽が出て、百倍の実を結んだ。（ルカ 8-8）
A sower went out to sow his seed. ..But others
fell on good ground, sprang up, and yielded a crop
a hundredfold.

8月例会

日時 2025年8月19日（火） 18:00～20:00
場所 東京YMCA東陽町センター・YMCAホール
会費 ビジター 1,500円、メンバー 1,500円
※欠席の方は 8/14 までに福島まで連絡ください

8月強調月間 「戦略2032」について

2022年に制定された国際協会（YMI）の中長期計画。2032年にYMIがどんな組織になっているかの目標と戦略をまとめたもの。YMIは、公平で持続可能な世界を築くため、健康・環境・教育に重点を置き、奉仕活動を進めようと謳っている。（今井 記）

HAPPY BIRTHDAY

27日 長谷川正雄 27日 長谷川和子

結婚記念日おめでとう

該当者なし

東京YMCA 第88回野尻学荘（13泊14日）

日時：8月5日（火）～18日（月）

場所：東京YMCA野尻キャンプ

8月 例会プログラム

受付・司会 神保伊和雄
開会点鐘 会長 今井 武彦
ワイズソング 一同
ゲストビジター紹介 司会
今月の聖句・感謝 今井 武彦
食事はなし
キャンプソングを歌おう 神保伊和雄
部、区よりの要請事項を協議
強調月間アピール 今井 武彦
ハッピーバースデー・結婚記念日 司会
スマイル 福島和州太郎
諸報告 神保伊和雄
閉会挨拶 福島和州太郎
閉会点鐘 会長 今井 武彦

終了後、サイゼリアに移動して納涼会

2025年7月の記録（＊累計は期初からの24累計）

会 員 出 席 状 況	メーキャップ記録	スマイル
正 会 員 7 名	出席(メネット) 0 名	本多良章 7/22 第二例会
功労会員 1 名	出席(コメント) 0 名	BFポイント 現金累計 円
在籍者数 8 名	出席(ゲスト) 0 名	切手累計
出席(正会員) 4 名	出席(ビジター) 5 名	1名
出席(功労会員) 1 名	例会出席総数 10 名	リングプル 累 計 0 kg
	7月出席率 71%	むかで基金 今月分 32,550 円

会費振込 みずほ銀行 亀戸支店（普通）3013071 東京むかでワイズメンズクラブ

7 月 本 例 会 報 告

東京むかでワイズメンズクラブ7月例会は、7月15日(火) 18:00～20:00に、東京YMCA東陽町センター1階のYMCAホールで開催されました。

司会は伊丹一之君が担当、今井武彦新会長の点鐘で開会しました。新年度初めとあつて、東新部から、深尾香子部長、伊藤幾夫部書記、綿引康司会員増強事業主査、為我井輝忠国際・交流事業主査、峰毅地域奉仕・YMCAサービス事業主査(以上・東京多摩スマイル)の皆様が紹介されました。



【手を挙げて会長就任を受ける今井武彦君】

次に、長谷川正雄直前監事の司式により今井武彦君の会長就任式が行われ、4つの「I」と会長の心得に手を挙げて「はい」と答え、神保伊和雄直前会長から引き継がれました。続いて、今井会長の司式により、宮田康男君の転入会式が行われ、東京むかでクラブへ入会されました。



【今井新会長の司式で転入会を宣言する宮田康男君】

神保君による今月の聖句と感謝があり、いつもの升本のお弁当による食事となりました。食事中に今井会長から、来年の石巻東日本区大会での津波石ツアーと、むかで野尻ファミリーキャンプのアピールがありました。

食事の後は、部長公式訪問プログラムで、深尾部長より次のようなメッセージがありました。

東京多摩みなみクラブは10年前に作られ、今年度の東新部役員は当クラブの人ばかり。

東新部は4クラブとなり、部内だけでは力が弱いので、東京YMCAに連なる12クラブと連携を強めていきたい。



【東新部部長としてのメッセージを述べる深尾香子さん】

活動計画としては、①会長会の継続、②事業主査は、2グループに集約、③Y友広場、④プロボノリスト活用、⑤東京Yとの語り合う場、⑥9/20災害スタディ、⑦ユースアクション、⑧部大会は年度末開催、⑨コスモスクラブの30周年、⑩新メンバーの増やし方を考える。

他に、部の行事予定と事務処理の簡素化、メーリングリストの改良についても語られました。

続いて、伊藤部書記からは、4クラブに減り、「オール東新部」の発想が活きてくる。また、東京YMCAに連なる「在京12クラブの会(仮称)」も動き出している。

綿引会員増強主査からは、ワイズは高齢化が進み、5年後は大変なことに。ワイズとYMCAの考え方が異なっているので、親近感を作り出すことが大切になる。

為我井国際・交流主査からは、昨年海外ワークキャンプをインドでという話題が出ている。熊本でのAYC、国内DBCとの交流を進めている。

峰地域奉仕・Yサ主査からは、認知症の人は700万人(千葉県の人口くらい)、昨年行方不明者が18,000人。認知症サポート養成講座を年明けから具体化していきたい。

以上で東新部ビジターからのアピールを終え、長谷川君によるキックオフ・PRについてのアピール、ハッピーバーズデーは該当者なし、スマイルは7,550円。

諸報告では、綿引主査からの国際・チャリティーラン(9/27)、災害スタディ(9/20)のアピールがあり、神保君からは、韓国で行われたキッズ・ワールドカップ・サッカー大会参加の報告があり、ほぼ定刻に閉会しました。

(伊丹 記)

ビジター:深尾香子、伊藤幾夫、綿引康司、為我井輝忠、峰毅

出席者:今井、神保、伊丹、長谷川、宮田 (敬称略)

東新部 第1回評議会 出席報告

7月19日(土)16:00～19:00にオンラインZoomにて、今

期最初の評議会が開催されました。

Zoomのため、綿引会員増強事業主査による聖書朗読・祈禱が行われ、部長就任式等のセレモニーはなく、本題に入りました。出席義務者19名のうち委任状含め16名が出席しました。

Zoomのため、議事進行は、伊藤書記が行い、最初に、報告事項からスタートしました。

主なる報告事項①と②は今井直前部長から6/4の東日本区代議員会報告を中心になされました。

- ① 2027-28 年度理事として鈴木伊知郎氏(宇都宮東)指名。
- ② 沖縄県を東日本区から除く。湘南沖縄部は「かながわ部」に変更。
- ③ 各部長の業務処理簡素化。半年報の区への直送。
- ④ 部則の変更は、各部に委ねられた(部役員構成、評議会開催、部大会開催等)。
- ⑤ 区大会運営組織の簡素化。

主なる議案審議については、

- ① 2025-26 年度部長選任繰り越し(深尾部長)
- ② 2026-27 年度次々期部長・次期監事候補者指名委員会の委員 4 名選任のうち 3 名選任。(今井直前部長)
- ③ 2024-25 年度の会計決算報告案が承認された。
なお、2025-26 年度予算修正は、現在、区の方より補助金廃止は確定しているが、その他の項目で未済事項あり、現時点では、修正予算作成は無理との経過説明があった。(石田部会計)
- ④ 今年度の部大会は、来年 5, 6 月にチャリティーコンサート開催の方向で検討中(渡邊部大会実行委員長)

以上が協議・報告され、定刻に評議会は終了しました。

感想として、東日本区、東新部が今、大きな転換点にあることを実感しました。(今井 記)

出席者:伊丹、今井

懐かしい東京むかでクラブに入会が許されて

はるか遠い昔、東京むかでワイズメンズクラブの担当主事をさせて頂いていました。この7月で、東京YMCAから異動となった先の茨城YMCAでの22年間の職務が終わりました。その間に茨城ワイズメンズクラブも立ち上げることができましたが、残念ながら休会状態となっています。

そのような折に、東京むかでクラブの長谷川メンから例会のお誘いがありました。ワクワクして出かけました。

むかでワイズの持つ和やかな雰囲気には、時を超えて懐かしさと楽しさを味わうことが出来ました。その後も、神

保メンからも嬉しいお誘いのお電話があり、出席させて頂きました。先日、7月例会で暖かい雰囲気の中で新たに会員としてお認め頂きました。例会の活動や野尻湖への訪問なども楽しみに、老後のひと時を茨城から出て行きたいと考えています。

時代も変わりました。状況も良く理解できないままに、またワイズメンとしての自覚も薄い私のこと、入会の宣誓では慄きました。これから皆さんのご指導を頂き乍ら、少しずつ勘を取り戻しつつ、「出来る」を積み重ねて行きたいと願っています。どうぞよろしくお願いいたします。(宮田 記)

YMCA ニュース

【参加者募集】「インターナショナル・チャリティーラン2025」 駅伝大会開催 (9/27)

例年9月に実施している障がい児支援を目的とした駅伝大会「東京YMCAインターナショナル・チャリティーラン」。39回目となる今年は、駅伝大会とオンラインのハイブリット開催となります。

9月27日に木場公園(東京都江東区)にて駅伝形式、9月20日～10月5日の期間でオンラインのウォーキング大会を開催します。今年もぜひ多くの方にご参加いただきたく、ご案内申しあげます。

【野尻ニュース】

今年も野尻学荘が始まりました。今回で第88回を迎え、体調不良等で定員を少し割ってしまったものの38名のボーイズが参加しております。初参加のボーイズも半分ぐらいおりますが、例年に比べると学荘の初日は賑やかなように感じます。今年はアウティングにおける熊対策も専門家からリーダー一同指導を受けたり、対策グッズを用意し、出かけたと思っております。やっと本来の学荘を取り戻し、ボーイズたちの豊かな活動を見守っていきたいと思います。

(本多 記)

会 長 通 信

今夏は、猛暑が続き、はやくも夏バテ気味になりそうですね。

7月例会で宮田康男ワイズが誕生しました。宮田ワイズは、私が2002年にむかでクラブに入会したときのクラブの担当主事でした。むかでに帰って来ていただき感謝です。

私は、7月からクラブ会長に3年振りに復帰いたしました。この間、2年間、東新部の部長を経験する機会を与えられ、個人的には学びの2年間でしたが、一方でワイズメンズ活動全体が、厳しい試練の時を迎えていることを肌で感じる事ができました。

このような状況の中で、むかでクラブが進むべき道は、

他のクラブ(在京12クラブ)と助け合いながら、さらに東京YMCAと、今まで以上に手を携えて活動をしていくことが必要であることを痛感いたしました。

今までのように、クラブ単独での唯我独尊状態はダメです。他クラブとの共同活動を展望することが必要です。

具体的には、7月の第二例会で、今年度、3回の東京クラブとの合同例会を計画しました。色々ご意見もあるでしょうが、まずは、スタートしましょう。

よろしくお願いいたします。(今井 記)

< 8月の予定 >

4日(火) 東京多摩スマイル・8月本例会

7日(木) 東京町田コスモス・8月本例会

12・14(火・木) 東京むかで野尻ファミリーキャンプ

19日(火) 東京むかで・8月本例会

25日(月) 東京・8月サマーウェルネス例会

26日(火) 東京むかで・第二例会

< 9月以降の予定 >

9日(火) 東京むかで東京クラブ合同9月本例会

20日(土) 2025災害スタディ(東陽町センター主催)

23日(火) 東京むかで・第二例会

27日(土) 東京YMCAチャリティーラン

7月 第二例会報告

第二例会は7月22日(火)18:00よりZoom方式で開催。主な協議、確認事項は以下の通りです。

1 ブリテン8月号の発行について

編集担当者は城井君、原稿締め切りは8月7日(木)規定原稿以外:「第1回評議会報告」今井会長、「入会に思う・・・」宮田君、「・・・野尻報告」本多主事、「・・・今期の予算」福島君、他

2 8月19日(火)8月本例会プログラムの検討

恒例の「キャンプソングを歌う」とする。担当 神保君

3 野尻ファミリーキャンプ(8/12～14日)7/26現在

今井会長、同メネット

神戸ポート:幸田兵衛、大野勉、藤原幸二、山田滋己、大野知恵

4 寄付金など:野尻学荘へ寄付金:50,000円、YMCAへの使用料など経費:50,000円を予定する。

5 各行事の予定、参加者などの確認、協力方法等。

2025災害スタディ:9月20日(土)、チャリティーラン:
9月27日(土)、東新部Y友広場拡大版:7月30日(水)
伊藤部書記の呼びかけ、在京Y's拡大版合同例会:
峰君による介護関係の卓話を予定で計画中。

6 東新部から。東新部次期部長現在未定。

7 今後の予定

・東京クラブとの合同例会は3回を予定。

9月合同本例会(卓話:晴佐久神父)、1月本例会とも東京クラブが幹事。4月本例会はむかでが幹事担当。

・10月本例会 卓話:星野総主事

・11月本例会 野尻学荘リーダー報告会:本多主事

・12月クリスマス例会

・好評のシニアY・Y・Yキャンプの次回開催について、検討機会を予定する。(長谷川 記)

出席者:今井、伊丹、長谷川、本多

7月会計報告・リングブル報告

1. 月間収入・支出合計 期間 7/1～7/31

口座名	月間収入額	月間支出額
経常部	212,050 円	111,750 円
活動基金部	32,550 円	50,000 円

■月次収支合計 : +83,300円

■現預金残高(現在): 562,819円

(収支の主な内訳)

・経常収入: 会員(含シニア)会費収入 200,000円、例会参加費 12,500円

・活動基金収入: 長谷川印ファンド 25,000円、スマイル 7,550円

・経常支出: 区費登録費 45,000円、担当主事 2,000円、例会食事代 13,920円

・活動基金支出: 会場費 50,000円 (福島 記)

2 プルタブ 8月預かり分

今月の報告はありません。(神保 記)

編集後記

人生の後記

80歳になって天国に一步近づいている。そんな気持ちがあるのか。そして、どの様に生きていくべきか、考えさせられる。

2025年が明け、シニアY・Y・Yキャンプが終わってホッとしないうちに8月になってしまった。もっと楽しい時を過ごしたいと思っていたが、時は風のように通り過ぎてしまう。さて課題は山のようにあり、時間は期限付きときている。

負けてたまるか、最後に人がうらやむほど身勝手にいくと心に決めている。80歳を越えて体の変調に気づきながら用心深く歩いている自分がいることに私らしくないと思うのだが、歳だからと自分に言い聞かせている。人生の花を咲かせるのはこれからだ。悔いのない人生を送りたいと思う。

(城井 記)